

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人エルム福祉会 なすの園		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～ 令和7年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～ 令和7年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児発と放デイ、両事業を行っている為、長く利用できる。	・児発の利用者も就学後の利用を見据えて、長期的な視点で低年齢から関わられるようにしている。	・低年齢からの関わりを継続していくと共に、現状の課題等も共有を図る。 ・関わる職員が時系列を把握できるようにする。
2	・法人内で様々な施設があること。	・毎年、キッズフェスティバルやクリスマス会といったイベントを行うことで法人内での交流ができるよう計画をしている。	・児童分野のみに限らず、幅広く交流の場を広げられる計画を立てていく。
3	・おやつ選び(値段別にしている)を通して、社会経験の事前学習ができる。	・予算内で好きなおやつを選ぶことで、毎日のおやつが楽しみながら買い物体験の練習になっている。	・日々の体験を実際の場での体験に繋げられる様な取り組みができるとよい。 ・長期休みを利用して買い物の体験を計画していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・研修時間の確保が現状難しい。	・職員の勤務形態が多様である。 ・利用者が一日を通して利用している時間帯が多く途切れない為、職員全体で集まる機会の確保に難しさがある。	・研修のあり方の工夫や実施日の確保(カレンダーで提示等)を行う。
2			
3			